

令和7年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊

開催日及び場所	令和7年6月4日（水）福岡第2合同庁舎2階 共用第2・3会議室		
委員	牧角 龍憲（大学名誉教授）	松藤 泰典（大学名誉教授）	
	諏佐 マリ（大学准教授）	柴田 祐二（公認会計士）	
	本岡 大祐（弁護士）		

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
審議対象件数	5, 418件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出件数	11件	（審議概要） 1 抽出事案について	
一般競争	3件		
指名競争	0件		
随意契約	8件		
	意見・質問	回 答	
○ 委員からの意見・質問	【発注実績について】 特に意見なし		・ 予定価格については、公表価格等がないため、業者へ調査した市場調査価格を採用したものである。 ・ 入札価格が調査基準額を下回ったため、低入札調査を実施した。その結果、前年度同契約の履行を
○ それに対する回答等	【抽出事案について】 1 【定期の健康診断等の委託】（一般競争契約（1者応札）） ・ 予定価格の設定方法について説明していただきたい。 ・ 落札率が低い理由を説明していただきたい。		

	意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの落札状況で、令和5年度と比べて令和6年度の予定価格は高くなっているが、契約金額は下がっている理由を説明していただきたい。 ・ 予定価格の算定に他基地の予定価格を採用できないのか説明していただきたい。 ・ 何故令和5年度以前の契約はないのか。 ・ 予定価格算定方法を見直し、適正な予定価格の算定に努めていただきたい。 <p>2 [空調機定期点検及び保守] (一般競争契約 (1者応札))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札率が低い理由について説明していただきたい。 ・ 予定価格の設定方法について説明していただきたい。 ・ 令和7年度も1者応札なのか。 	<p>踏まえ、人件費・燃料費等のコスト削減を勘案し、本価格での入札が可能と確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札業者のコスト削減によるものである。 ・ 各基地によって立地条件や部隊人数が違うため難しいと判断したものである。 ・ 予算が付き、要求を受け付けたのが令和5年度からであり、以前は各部隊における衛生隊の自衛官及び技官が実施をしていた。 ・ 今後、算定方式を見直し、再検討したい。 <p>・ 本件は一般競争入札であり価格競争が働いたものである。また、落札業者は郵便での入札参加であり、入札当日の応札者数を知ることができないことから、企業努力で抑えられた応札金額を提示したため、落札率が低くなったものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格は、標準資料から積算し、記載がない部分は、複数者から見積を徴取し算定している。 ・ 令和7年度の予定価格算定にあたり、他の基地で実績のある業者に市場価格調査の依頼をすると同時に入札の案内を実施したことで、複数者応札になったものであ

	意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何社に依頼をしたのか。 ・ 実務を行う担当は何社に依頼するなどの規則はあるのか。 ・ 一般競争において、平等、公平から特定の業者に入札の案内をすることは難しいと思うが、新規開拓はどのようにして行っているのか。 <p>3 [AGVの取得] (一般競争契約 (複数者応札))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務内容を説明していただきたい。 ・ 落札率が低い理由を説明していただきたい。 	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度は5社に依頼をした。 ・ 規則化はしていないが、従前より複数者に依頼することとしている。 ・ 令和6年度に商工会及び市役所等にQRコードのついたポスターを掲示していただき、春日基地の調達情報を見やすくしている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ AGV (Automatic Guided Vehicle) と呼ばれる、倉庫などにおいて必要となる物品、部品及び工具などを積載し所定の場所に運ぶ移動ロボットを取得したものである。 ・ 3社に市場価格調査の依頼を実施したが、そのうち2社は入札参加の検討段階では協力できないと回答を得たため、1社のみとなったものであり、開札の結果、落札金額が予定価格よりも相当安価となり落札率が低くなったものである。 <p>落札業者に入札金額について聞き取りを実施したところ、本契約は実績案件の類似であると判断し、これまでの実績を基に積算し、入札価格を決定した旨を確認した。また、市場価格調査にご協力いただいた業者の入札金額は、市場価格調査時のほぼ半額であるが、差額については、「企業努力によるものであり、細部内訳等は社内秘のため回答不可である。」</p>

	意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約の履行状況はどのように確認しているのか。 ・ 契約行為に対する責任の所在について説明していただきたい。 ・ AGVを通じて自衛隊側の装備品や物品の情報等が外部へ流出する恐れはないのか。 ・ 他機関等への照会を行ったのか。 ・ 今後、AGVをシステムと接続する契約やAGVのメンテナンスを行う契約は発生するのか。 <p>4 [航空券] ほか7件 (随意契約)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約相手方が同じである理由について説明していただきたい。 ・ 予定価格の設定方法について説明していただきたい。 ・ 見積期間はどのくらいなのか。 	<p>との回答を得ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本契約については令和7年3月24日に納品が完了しており、航空自衛隊調達規則（昭和36年航空自衛隊達第13号）に沿った検査を実施し、問題はない旨の報告を受けている。 ・ 落札業者は、約10部署に分かれており、契約の内容により各部署が担当して契約を取り交わす業務体系である。 ・ 本契約は、AGV及び棚等の構成品を物品売買契約によって取得する契約であり、AGVのインターネット等への接続はなく、情報漏洩等の恐れはない。 ・ 調達要求部隊とも連携して、他機関も含め調達実績等を調査したが、確認できなかった。 ・ 会計隊には情報がない。発生した場合は、適切に対応する。 <p>見積期間が短い中で見積に対応でき、価格競争力のある業者になったものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 航空会社ホームページの販売価格において、算定時の最安値の運賃単価を採用したものである。 ・ 1～2日である。航空券を必要とする訓練等については、人員、日程が決定したのち要求となるため、納期までの期間が短く、見積期間を長くとることができなかった。

	意見・質問	回答
○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の契約状況はどのようになっているのか。 ・ 契約相手方に自衛隊OBはいるのか。 ・ 規格で航空会社と時間を指定している理由を説明していただきたい。 ・ 一部の契約において要求規格の便ではないところがあるが、理由を説明していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去3ヵ年においては、この業者との契約が多い状況ですが、他の業者との契約もある。 ・ そのような話は聞いていない。 ・ 要求部隊の人員を展開させなければならない期限があり、その期限に間に合う便を規格として要求したものである。 ・ 同等品の受付を可能としていたため、人員を展開させなければならない期限に間に合うものを同等品として認めたものである。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし
	意見・質問	回答
○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等	なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	